

令和8年 第1回新得町議会定例会ハイライト

「人がつながり、未来へつなぐ心地よいまちへ」

30秒でわかる今回の議会：3つの重要ポイント



Shintoku Forest Green 新・総合計画始動

第9期計画がスタート。
「健康なまちづくり」を軸に、環境・社会・経済のバランスを重視した10年間の指針を策定。



Slate Blue 財政規律への決断

庁舎・公民館間の「渡り廊下」建設を中止。建設費高騰を受け、将来世代への負担回避を優先。

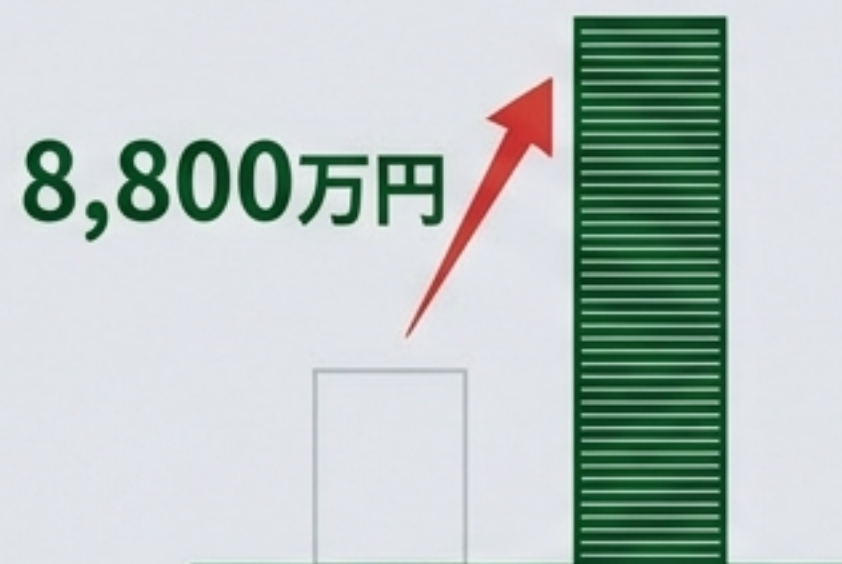


Warm Amber 組織と制度の刷新

幼稚園・保育所を「認定こども園」へ統合。産業課を「農林課」と「商工観光課」へ分割し専門性を強化。

行政報告：将来を見据えた「勇気ある中止」

建設費の高騰と疑義



当初計画から費用が膨張し約8,800万円に。代替案（風除室・約3,800万円）も提案されたが、整合性と町民の理解に課題。

町長の決断

“

「将来の世代に過度な負担を残さない」

建設中止を決定。今後は公共施設全体の再編の中で慎重に検討。

Other News

- デフリンピック金メダリスト（坂本監督ら）来庁
- 東京ふるさと新得会（会員141名）との連携強化

第9期総合計画：すべての中心は「健康なまちづくり」



テーマ：「人がつながり 未来につなげる 心地よいまち」

戦略：対話を重視し、環境・社会・経済・財政の4つのバランスを保つ。

※身体的な健康だけでなく、心の生きがい、安心・安全を含めた広義の「健康」を目指す。

重点施策① 保健・医療・福祉：ライフステージに寄り添う支援



若者・出産

- プレコンセプションケア
(将来の妊娠・健康支援)
- 産後1ヶ月健診の費用助成
(切れ目のない支援)



闘病・共生

- アピアランスケア助成
(がん治療に伴うウィッグ
等購入支援)
- 障害者基幹相談支援
センターの設置



高齢者

- フレイル対策
(旧クリニック活用での
介護予防教室)
- 福祉交通費制度の改善
(自家用有償運送も対象化)

重点施策② 子育て支援と教育の刷新



認定こども園へ移行

4月より新得幼稚園・保育所を統合。教育・保育の一体化。



こども誰でも通園制度

未就園児の利用促進、4月開始。



学校給食費支援

物価高騰分を町が負担。保護者の負担額は据え置き。





教育環境の充実



学校NW環境更新（1人1台端末）、不登校支援の強化。

重点施策③ 産業・観光・インフラ：町の「稼ぐ力」と基盤整備



① 駅前エリア

- ・駅前温浴宿泊施設（12月開業予定）
- ・地域交流センターとの連携 

② 農業・森林



- ・担い手対策とスマート農業 
- ・森林環境税とJ-クレジットの活用 

③ インフラ

- ・スマートIC用地取得 
- ・「道の駅」整備の推進 



Warm Amber

【財源確保】宿泊税の導入 
4月1日より開始。用途は観光振興と
経済波及効果へ。 

組織改編と重要条例の制定



4月1日より分割・再編。専門性の強化と迅速な対応を目指す。



1. 過疎地域持続的発展計画
令和8～12年の5カ年計画を策定。



2. 企業版ふるさと納税基金
基金を新設し、企業の寄付を戦略的に活用。

インフラ整備と財産の取得・活用



用地取得

スマートIC・道の駅整備用地

取得面積：約25万m² / 取得額：約4,150万円



道路認定

インター北線・南線の認定および
西一条の変更(スマートIC接続用)。



財産貸付(無償)

新得自動車学校への土地・建物貸付。
運営継続を支援(令和13年3月まで)。

クローズアップ：農道離着陸場の運用ルール変更

4月1日より、航空活動以外の期間・時間の見直しを実施

Q: 「航空活動以外」の利用とは具体的に何か？

A: CM撮影や警察の走行訓練などのイベント利用を想定しています。

Q: 農家の通行に影響はないか？

A: 従来どおり、農家の方々の通行は可能です（航空機利用時を除く）。

令和7年度 補正予算のポイント (最終補正)

一般会計補正後総額

86億9,500万円

(前年対比 +7.1%)

主な増額要因 (Drivers)

エネルギー価格高騰 役場・学校・くったり温泉等の燃料電気代

環境対策 有害鳥獣駆除・エゾシカ等の強化

公共施設 図書館改修工事の前倒し

教育・スポーツ 部活動の全道・全国大会出場補助

焦点：再生可能エネルギーの導入効果

16:9: Modern Civic Editorial - Paper White

■ Warm Amber

■ Slate Blue

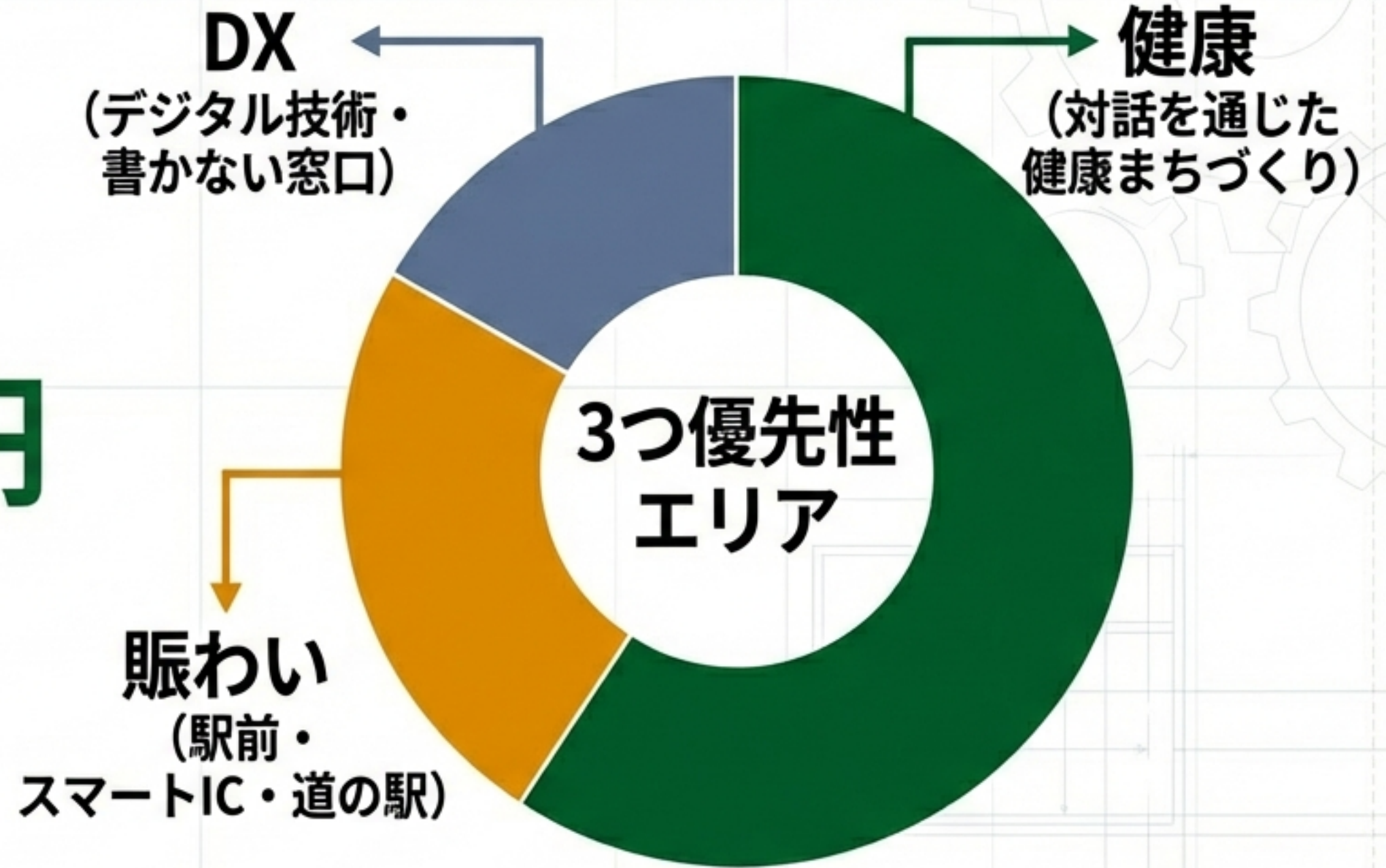
Typography: Noto Sans JP

トムラウシ温泉東大雪荘での「小水力発電」導入（自家消費用・55kW）



令和8年度予算の骨格：どこに投資するのか

一般会計総額
86億9,500万円
(前年比7.1%増)



※宿泊税導入 (約1,450万円見込み) を含め、税収は微増予測。

今後のスケジュールと重要なマイルストーン

3月 March

4月 April

3/3-11: 予算特別委員会 (予算審査)

3/18
定例会
最終日

End of Month
軽自動車税
環境性能割廃止

4/1
認定こども園 開園

4/1
宿泊税 導入開始

4/1
新組織体制 (農林課・商工観光課)
スタート

結び：参加型まちづくりへ

「もっと町民の声を、地元で」

町長による「まちと未来トーク」や懇談会など、
対話の場が広がります。
あなたの声が、次の「新得の青写真」を作ります。

議会傍聴や広報紙もぜひご覧ください